

INDEX

令和2年度スローガン／前期新入会員紹介	2
総会・例会レポート	3
令和3年度スローガン／後期新入会員紹介	5
40周年その先へ／日本YEG事業	6
行事活動レポート	7
卒会者からのひと言	8

YEG members of
Young Entrepreneurs Group

硯海

No.96

令和3年4月発行

Next Stage
次世代へ
繋げ!



発行

下関商工会議所青年部

〒750-0006 下関市南部町21-19 TEL083-222-3333 ●(URL) <http://www.yeg-shimonoseki.com/> ●(E-mail) yeg@shimonoseki.cci.or.jp

令和2年度スローガン



【会長挨拶】 1年を振り返って



令和2年度
下関商工会議所青年部
第41代会長 戎屋 章弘

令和2年度スローガン「未来創造～Next Stage 次世代へ繋げ!～」のもと、1年間活動を行ってまいりました。12月の臨時総会后より組織を作り5年後・10年後の未来を見据え、様々な活動・改革を考えながらメンバーの士気を高めていたところ…新型コロナウイルス感染症拡大により、全ての事業が延期・中止となりました。

メイン事業でもある「しものせき海峡まつり・源平まつり」は、期限ギリギリまで開催を検討し苦渋の決断により中止せざるを得ない状況となりました。開催するよりも、中止にする事の大変さを知りました。その後4月から7月まで青年部自体が活動休止になるとは思っていませんでした。何が正しくて、何が間違っているのか自問自答の日々が繰り返されました。会議も出来ない、集まる事さえも許されない…。

しかし今ここで悩んでいても仕方がない!「出来ないことを悔やむより、少しでも出来ることを考え、一歩ずつ前へ進んでいこう!」と自分に言い聞かせ、活動を再開致しました。

例会時の感染症対策やZOOMを使つての会

議、今までに無い事を模索・思考し少しでも前へ!少しでも前進する事を考え行動に移して参りました。メンバーとの絆や集まることの大切さ、例年には無い喜びや人との繋がりを大切に思える1年でした。

時代の流れと共に、私たち下関商工会議所青年部活動の意義、手法、手段全てを考え直していかなければならない時期が来ているようにも思えます。

令和2年度という年が、この先5年後・10年後の後輩たちの糧となり、未来を創造し会員相互の絆が深め合える素晴らしい会になることを願います。

40年の永きにわたり多くの事業を展開された諸先輩方に尊敬の念を抱くと共に、かけがえのない仲間に出逢えるこの場所と、1年間私を支えて下さった皆様方に、心より感謝申し上げます。

前期新入会員紹介



宇都宮 政隆
うつのみや司法書士
行政書士事務所

今春入会させていただきましたがコロナ禍の影響で、ふく鍋などの恒例の事業ができず残念な思いをしました。

その反面、例年と異なった事業への取り組みを通じて、YEG活動への理解を深め、新入会員同士の絆を強めていくことができたと思っています。

これもひとえに阿部委員長、尾崎副委員長、佐藤室長のご尽力と、ご指導くださった諸先輩方と同期の仲間達の支えによるものです。これからも、どうかよろしくお願い致します。



中村 竜馬
竜飯設

令和2年4月に入会しました、中村 竜馬と申します。コロナの影響と自社の仕事の関係上、なかなかYEG活動に参加することが出来ない状態が続いています。これからは少しでも参加できるようにしたいです。そして皆さんと力を合わせて、下関を盛り上げたいと思います。



野村 亮仁
(有)加藤産業

新入会員の、野村亮仁と申します。

新型コロナウイルスの影響で、YEGの活動も自粛の中、新入会員の登壇である三分間スピーチは行われました。

スピーチで述べた目標は、この先必ず実行します。

新型コロナウイルスが終息し、YEGの活動が従来通りになりましたら積極的に活動に参加し、自分自身の成長に繋げていきたいと思っています。

これからも何卒宜しくお願い致します。



藤田 光
(株)寿工務店

三分間スピーチ、会社プレゼン、遊具塗り替え、山口合同新聞様へのコラム掲載等この1年で大変貴重経験をさせていただきました。下関を盛り上げていこうという共通の意思を持った方々がいらしゃるので、やりがいがあり、良い仲間と社会経験ができました。昨年、結婚して、今年は子供も生まれるので、今、楽しみなことがたくさんあります。仕事もYEGもより一層頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。



古田 舞子
(株)アクシス

前期新入会員の古田舞子と申します。入会早々コロナ禍となり様々なイベントが難しい中、頼りになる同期に恵まれ、3分間スピーチ、なかべ学院遊具塗装事業、後期3分間スピーチ司会進行など、初めての経験を積み重ねて頂いております。今後も新しい形を模索しながらの活動となるとと思いますが、私なりの精一杯の知力・体力で、楽しみながら、お役に立てたらと思っています。今後ともよろしくお願い致します。



松倉 史恵
福利産業(株)

前期新入会員の松倉史恵と申します。下関YEGへの入会を決める際は、期待と不安ばかりでした。

今年度は活動が制限される中でのYEGですが、限られた例会や委員会、事業の中で、会員の皆様からお声掛けいただき、楽しく活動させていただいています。

活動を通じて得られるこのご縁を大切に、下関の地域活性化に貢献できるよう頑張ってまいります。これからもよろしくお願い申し上げます。



山田 真澄
(株)HALデンタルアート

株式会社HALデンタルアートで歯科技工士として働いております。

今年は新型コロナウイルスの影響で入会から様々な事業が中止となり、思うような活動が出来ませんでした。しかしその中でも、同期の方々と出会いやなかべ学院でのすべり台塗装事業など、貴重な経験をさせていただきました。これからもYEG活動によって自身の成長と地域の発展に貢献できればと思います。

令和2年度定時総会 4月例会

和 2 年 度 定 時 総 会
4 月 例 会



4月8日(水)、春帆楼に於いて令和2年度定時総会を開催いたしました。
令和元年度 優秀会員3名・優秀新人3名を発表し、さらに会長賞として3委員会が選ばれました。全行事皆勤出席者表彰、例会皆勤者表彰と進んだ後、定時総会の議案審議が行われました。

- 第1号議案 令和元年度事業報告(案)並びに収支決算(案)について
- 第2号議案 令和2年度役員(案)について
- 第3号議案 令和2年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

かつて経験のない状況の中、定時総会での全ての議案審議も満場一致で承認され、戎屋章弘 新会長の下、新しい体制が始まりました。



尚、今回の定時総会の開催にあたり、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小し、少人数の関係者のみが出席して開催しております。

前期新入会員3分間スピーチ

源平まつり、新たな挑戦!パールを脱ぐ!幻の第35回しものせき海峡まつり源平まつり~2020~



7月8日(水)、下関商工会館3階にて7月例会を開催いたしました。

まず、前期新入会員3分間スピーチが行われました。大勢のメンバーが見守る中、緊張した面持ちではありましたが、各新入会員の人柄や仕事内容がよく伝わるスピーチでした。

その後、地域活性化委員会による「源平まつり、新たな挑戦!パールを脱ぐ!幻の第35回しもの

せき海峡まつり源平まつり~2020~」を平成25年の源平まつりのムービーを視聴した後、次世代に向けての新しい取り組みについてディスカッションを行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いております。

このような時代だからこそ、メンバーで知恵を出し合い、チーム一丸となって立ち向かっていくことが大事であると再認識した例会でした。



担当 会員研修委員会
地域活性化委員会

7

月例会

8

コロナに負けない!知力・体力・チーム力をここに集結

担当 会員交流委員会

月例会



8月7日(金)、勝山公民館3階にて、会員交流委員会担当による「コロナに負けない!知力・体力・チーム力をここに集結」を開催いたしました。

会員間の交流を深化させ、さらなる親睦の促進を図る目的のもと、「知力」「体力」「チーム力」の3つのカテゴリーに分けられたレクリエーションが用意されました。

各レクリエーションでは、各委員会の混合

チームによる編成で、お互いに知恵を出し合い、協力して課題に取り組み、学ぶことでお互いに交流を深めることができました。

新型コロナウイルスにより会員の集まる機会が減る中、改めて今回の例会で、活動を継続していく事の重要性や、メンバーが集い語り合っこそ、絆は育まれる事に気づいた例会でした。

共有から生み出す新たな未来

9月8日(火)、下関商工会議所青年部初となる、オンライン形式での例会を開催いたしました。

戎屋会長より、「本来であれば月に一度の例会という機会に、互いに顔を合わせて語り合いたいところですが、時代の流れに即しコロナ禍における会合の在り方として、オンラインでの例会開催という新しい取り組みを導入しました。」と挨拶がありました。

今回の例会を通して、下関商工会議所青年

部には、業種を超え、多くの頼れる会員がいるということを強く感じました。何とかしてこの苦境を乗り越えようと創意工夫を重ねる青年経済人としての熱い気概を、その意識や経験を、共有することができました。

月に一度の例会でかけがえのない仲間と会えることの素晴らしさや、時代の変化に応じた柔軟な対応が下関商工会議所青年部として求められていることにも気付いた9月例会でした。

担当 総務委員会

9

月例会



10

損をしないために学ぶ改正民法~経済人として知っておきたい法律知識~

担当 経営委員会

月例会



10月8日(木)、下関商工会館において、10月例会を開催いたしました。

経営委員会山田委員長より趣旨説明があり、「令和2年4月より施行されている改正民法における、時効や契約及び保証に関する基礎知識は、会員企業の業務に広く影響を及ぼすものなので、会員に知ってもらい、契約実務での損失を回避できるようにしてもらいたい」と説明がありました。

例会の進行については、経営委員会メンバーが寸劇と解説を交えながら、「契約書」「連帯保証人」「時効制度」について、改正民法のポイントをわかりやすく説明していきました。

今回の例会では、時効や契約及び保証の基礎知識と、改正民法についてのポイントをわかりやすく学ぶ事ができ、今後の契約実務に活かせる素晴らしい例会でした。

令和2年度後期新入会員3分間スピーチ コロナに打ち勝つ!YEGの輪～ビジネス“でも”繋がろう～

担当 会員研修委員会
広報委員会



11月9日(月)、下関商工会館において「令和2年度後期新入会員3分間スピーチ」「コロナに打ち勝つ!YEGの輪～ビジネス“でも”繋がろう～」を開催いたしました。

例会では、まず令和2年度後期新入会員による3分間スピーチを行いました。コロナ禍で交流の場が少ない今年度ですが、それぞれに個性溢れるスピーチで、他の会員に自己PRできる良い機会となりました。

その後、7名の現役会員による自社の強みや取扱商品のセールスポイントについて、それぞれが限られた時間の中で動画や資料、言葉を駆使し魅力あるプレゼンテーションを行いました。

コロナ禍においてYEG活動がままならない中、今こそ会員のビジネス内容や新しい取り組みなどを知ることにより、ビジネスの面でも会員間の相互交流を生み出し、自社企業発展の一助となり得る例会となりました。



11

月例会

令和2年度臨時総会
12月例会

12月8日(火)、下関グランドホテルにて12月例会及び臨時総会を開催いたしました。

新型コロナウイルス感染症に係る対策として、全員のマスク着用・会場入口での検温・手指の消毒を行い、会場内では社会的距離の確保・会場の十分な換気など、最大限の配慮を行い実施しました。

臨時総会では、宅野議長のもと次年度会長の選出が行われ、満場一致の拍手によって令和3年度第42代会長に高山徹副会長が選任されました。

緊張感のある中、選任された高山次年度会長よりこれまでの青年部の想い、そして次年度青年部での活動に対する熱意を語られ、会員一同次年度への期待と士気の高まりを感じました。



創立40周年記念式典決起大会 ～40年の歴史そして下関YEGのNext Stageに向けて～

担当 40周年企画委員会

2月4日(木)、雪のために延期となっていた「創立40周年記念式典決起大会～40年の歴史そして下関YEGのNext Stageに向けて～」をオンライン形式にて開催いたしました。

今年度、40周年記念式典・懇親会を盛大に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期となりました。下関YEG40年の歴史の中で先輩方がどのような活動をしてきたか振り返り、今回中止となった記念式典・懇親会でどのような企画をしていたかを知ることで、下関YEGのNext Stageである45周年・50周年へと繋げることを目的としました。

また直近10年間を振り返り、30周年宣言の内容の説明があり、創立40周年宣言については戒屋会長より、会員全員で「言葉」を持ち合いつくりあげたいと話がありました。

急速に時代が変化する中で、下関YEGとして変化を求められる時、これまでの先輩方の「想い」に立ち返ることでNext Stageに繋がると感じた例会となりました。



1

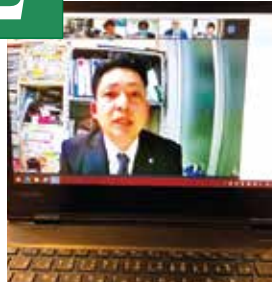
月例会

2

～Next Stage～ 次世代へ向かって歩を進めよう

担当 未来創造委員会

月例会



2月8日(月)、オンライン形式(ZOOM)にて2月例会「～Next Stage～ 次世代へ向かって歩を進めよう」を開催いたしました。

本例会は、下関商工会議所青年部が関わっている活動を根本(過去)から知り、今(現在)の下関市や関連他団体との明確な役割分担、活動に対する効果や影響を知ることにより、次世代(未来)における下関商工会議所青年部の活動に何が必要か考えることを目的としました。具体的には、活動を春“下関花いっぱい計画、ツールド・しものせき”夏“関門海峡花

火大会、レノファスタップ”、秋“下関海響マラソン、ジュニアエコノミーカレッジ”、冬“下関文化らく〜ぎ、出会いの場創出事業、海響ドリームファンタジア”に分け、調査内容を発表しました。

下関商工会議所青年部が関わっている事業を原点に帰って思い出し、事業の大切さ、下関市の活性化へ繋げるために何が出来ののかを深く考える良い機会となりました。各事業発足から現在の状況を学ぶことができ、会員からのアンケートを元に生の声を反映させ、下関商工会議所青年部の次世代への歩を提言できた例会となりました。

Last Message～最後の3分間スピーチ～

担当 地域活性化委員会

3月8日(月)、春帆楼・オンライン(ZOOM)にて3月例会「Last Message～最後の3分間スピーチ～」を開催いたしました。

今年度の卒会式は、懇親会を実施しないハイブリッド形式(春帆楼・ZOOM)での開催となり、新型コロナウイルス感染症に対しより厳格で徹底的な予防策を行い、日本YEG感染症予防ガイドラインに沿って運営致しました。

下関商工会議所青年部に入会して間もなく、下関商工会議所青年部の登竜門である3分間スピーチを行い、商工会議所青年部生活をスタートします。9名の卒会者においては、下関商工会議所青年部

メンバーとして最後の「例会」であるという事を改めて意識し、思い出としても、記憶に残る「例会」となるよう、「Last Message」を残して頂きました。

“商工会議所青年部は、3分間スピーチに始まり、3分間スピーチで終える。”

現役メンバーは、商工会議所青年部生活を終える“最後の3分間スピーチ”を見て、聞いて、そして躍進した姿を目に焼き付け、“Last Message”として託された思いをしっかりと心に刻み、活動の糧にし、次世代へと繋げる例会となりました。



3

月例会



令和3年度
下関商工会議所青年部
第42代会長 高山 徹

強く未来へ 令和3年度会長所信

今年度、下関商工会議所青年部は42年目を迎えます。これまで会のために大切な歴史や伝統を築いてこられた先輩方や、共に新しい時代を切り開いているかけがえのない仲間に関心より感謝申し上げます。

さて、昨年から続く新型コロナウイルスは瞬く間に世界中に蔓延し、私たちの生活を一変させました。また、医療崩壊や日本経済への打撃など多くの爪痕を残しながらも、未だ収束の兆しも見えない状況ですが、私たち地域の青年経済人が「何ができるのか、どうすればいいのか」を考え、行動に移さなければなりません。

同時に、技術の革新によりICTが進む現代ではありますが、やはり最後は人と人。顔と顔を突き合わせ、語らい合い、声を聞き、心を通わせ合うことが何よりも大切なことだと考えます。コロナ禍の中、ソーシャルディスタンスを保ちながらも最新の技術を最大限

強く未来へ

活用し、前向きな意見を交わしながらメンバーの心を繋ぐよう努力いたします。また、青年部活動を自己研鑽の場と捉え、変化を恐れず自由な発想で進化し続ける「オリジナルな下関商工会議所青年部」を目指してまいります。そのことが、昨年度40周年を迎えた下関商工会議所青年部がこの先50年60年と力強く進んで行けることに繋がると確信しております。

そして、ふるさと下関の明るく希望ある未来を切り開くために、メンバーと力を合わせチャレンジし『強く未来(あす)へ』踏み出せるよう活動してまいります。

後期新入会員紹介



石原 優太
イシンホーム下関店
オツジ建工(株)

YEGに入会して数ヶ月が経ちました。3分間スピーチでは、想像以上の緊張から周囲が見えなくなりましたが、終わってみるととても貴重な経験をさせていただいたことに気づきました。コロナが広まってきており、思ったように動けないことが多いですが、前期も含め、とても頼りがいのある仲間と出会え、皆さんと行う活動が楽しくて仕方ありません。今後とも様々な活動に関わっていき、自分の成長に繋げていきたいと思います。



大槻 貴之
大樹生命保険(株)
山口支社

新入会員の大槻貴之と申します。入会后、多くの会員の方との交流はとても刺激的です。しかし、残念ながらコロナの影響で会えていない会員の方に、早くお会い出来ればと思っております。私は、数年後には転勤の為、限られた時間になりますが、下関の発展に貢献できるYEG活動に励み、転勤後も「下関に遊びに行きたい!」と、思える多くの仲間を作りたいです。今後とも何卒宜しくお願いいたします。



倉光 徹
LIG

現在は飲食店を2店舗経営しております。その中で自分一人ではなく、大勢で働いていく事、意思統一がとても難しいと感じ、一人ではできないことを学び、チームプレーの楽しさに気付く大きな経験を得ました。現代社会では協力が必要不可欠だと思います。まずは先輩の皆様の意見を聞いて頑張ります。



軍神 尚美
ケーブルネット下関

令和2年度後期新入会員の軍神と申します。

入会当初は不安でいっぱいでしたが、委員長・副委員長・諸先輩方に温かく迎え入れていただき、また同期メンバーにも恵まれ、11月の3分間スピーチを乗り越えることができました。今年はコロナ禍であまり活動ができなかったと伺いましたが私自身も濃い内容の数か月だったと実感しています。

YEGを通じて自身の成長につなげていきたいと思っておりますので、今後とも末永く宜しくお願い致します。



矢富 勝大
神生産業(株)

後期新入会員の矢富です。

YEGに入会して登竜門の3分間スピーチを経験できた事は、自分の中で大きな自信に繋がりました。コロナ禍という状況下でYEG活動が制限されていますが、私ができる事を精一杯してYEG活動に貢献できればと思っています。また、活動を通して先輩方、同期の方と有意義な交友関係を築いて、楽しいYEG活動にしていきたいです。

40周年 その先へ



40周年企画実行委員長
川崎 有岐夫

5年に1度の周年の実行委員長、最初は自分で大丈夫なのかという気持ちでした。35周年がとても大きくプレッシャーになっていました。資料を

見ても、こんなに大変なのかと焦りました。田中副委員長、古谷副委員長と委員会メンバーで、しっかり企画・運営をと考えていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、(何回これを書いたか...)初顔合わせも延期、当初10月が2月に延期となり、最終的には今年度の開催は延期となりました。正直、なにもできず悔しい思いです。しかし企画のなかで、こんな例会を企画運営していた、この事業はこうして始まったのだな、とさまざまな歴史を振り返ることができました。

この立場でなければ、学ぶことも知ることもなかったと思います。27歳で入会し、今年は折り返しの年でした。これからの青

年部活動に、とても大きな影響をあたえることになる1年になると思います。今まで引っ張ってくださった先輩が、近年で多く卒会されます。力不足なこんな自分でも、Next Stageに入った下関商工会議所青年部の一助になれるように、精一杯走り続けていこうと思います。

最後にさまざまなアドバイスを頂いた、戎屋会長をはじめ三役・常任理事の皆様。お願いごとが多くても、協力してくれた会員の皆様。そして一緒に頭を悩ませ、この40周年を企画した委員会メンバーには、感謝しかありません。本当にありがとうございました。



日本YEG事業

中国ブロック商工会議所青年部連合会 令和2年度第二回会員総会

10月2日(金)鳥取県倉吉市にて、中国ブロック商工会議所青年部連合会 令和2年度第二回会員総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、初めてのWebを併設するハイブリッド形式の総会となりました。会長会議では各単会の現状(活動停止や活動再開)などの報告があり各単会会長の顔をZOOMとはいえ見る事が出来、コロナ禍に於いてYEG活動を継続する意義を再認識することができました。



日本商工会議所青年部第38回全国会長研修会 「豊後の國 府内おおいた塾」

11月9日(木)～11月21日(土)全国会長研修会大分大会に戎屋会長、高山次年度会長、青松県青連会長が参加いたしました。

会員総会後の全体研修会では、元厚生労働省官僚の千正康裕氏と日本YEGメンバーによるパネルディスカッションにて、政策



提言活動の意義・目的の浸透方法や提言活動の具体的な進め方について学びました。コロナ禍における新しい活動について、全国のメンバーと意見交換をすることができ大変有意義な研修会となりました。



第40回全国大会しあわせ福井さばえ大会

3月5日(金)・6日(土)福井県鯖江市にて開催された、「日本商工会議所青年部第40回全国大会 しあわせ福井さばえ大会」に下関YEGより戎屋会長をはじめ5名が参加いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大により完全オンラインによる初めての開催となりました。大会テーマ「Discover Tomorrow繋ぎ・紡ぎ・繋げる・しあわせのもと」コロナ禍の状況でも、これまでの伝統を引き継ぎ、絆をしっかりと紡ぎ、希望溢れる未来へ繋ぐ、新たな一歩となる大会でした。



令和2年度山口県商工会議所青年部連合会 第35代会長青松永哲



山口県青連第35代会長として下関YEGより14年ぶりに出向させていただきました。出向するにあたり、下関のメンバーからの多大なるご支援ご協力誠にありがとうございました。

スローガンをSTAY DREAM～向上心を持って行動する～として活動いたしました。今年度はコロナ禍の中、県青連の事業も中止や延期の選択をせざるを得ませんでした。しかしながら、オンラインを利用した事業や会議等を行い、今までにない新しい形の交流を行うことが出来ました。

最後になりますが、我々はいかなる時であっても、YEG宣言にもある「私は夢に挑む」ことを常に胸に秘め活動していかなければなりません。これからも県青連にご理解いただき山口県から全国に元気を発信できるよう活動して参りましょう!

ツール・ド・しものせき中止に伴う、飲料水の寄贈について



6月21日(日)に開催予定だった「ツール・ド・しものせき」の実行委員会は、6月5日(金)新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。そこで、イベントにおいて使用予定だった飲料水など、約5千本を下関市社会福祉協議会、NPO法人フードバンク山口、リビング下関へ寄贈いたしました。

下関YEG戎屋会長より「マスクをしていると暑い季節になる。飲料水を飲んで夏と新型コロナウイルス感染症を乗り切ってもらいたい」と3団体の代表へ飲料水を手渡しました。



観光イベント魅力発信事業『しものせき海峡まつり(先帝祭)の上臈道中を中心とした「海峡上臈絵巻」』



新型コロナウイルス感染症の影響に対する、シビックプライドの喚起や観光需要の創造のため、観光イベント魅力発信事業『しものせき海峡まつり(先帝祭)の上臈道中を中心とした「海峡上臈絵巻」』が開催されました。(11月8日(日)川中公民館・彦島公民館/11月15日(日)長府東公民館・勝山公民館/12月5日(土)豊浦夢が丘スポーツセンター・豊北生涯学習センター/12月12日(土)菊川ふれあい会館アブニール・豊田生涯学習センター)



下関YEG会長が、しものせき海峡まつりの実行委員長を務めておりますので次年度へのPRも含めて武者と共に参加をして参りました。

なかべ学院屋外遊具塗装体験事業



11月7日(土)、8日(日)の二日間の日程で『なかべ学院屋外遊具塗装体験事業』を実施いたしました。社会福祉法人中部少年学院のグラウンドに設置されている遊具(すべり台)をYEGメンバーとなかべ学院の児童の皆様と一緒に塗装いたしました。二日間と長時間にわたる作業でしたが、児童の皆様と共に普段体験のできない経験や塗装の作業工程の学習ができ、楽しく作業を完了することができました。参加者みんなの真剣に取り組む姿や、塗装完成後のみんなの笑顔を見ることができ、この事業を実施、参加できたことを嬉しく思いました。



下関花いっぱい計画

12月6日(日)、一般社団法人下関21世紀協会様よりご案内頂き、下関花いっぱい計画に会員14名、OB1名、子供9名の計24名で参加しました。

今年度は6月が中止になり、12月の1回のみになりましたが、久しぶりの行事で天候も良く、多数の参加者で楽しめました。

午前8時より花壇の整備、花の植え付けを行いました。

今回は例年より花がたくさん支給され、植えきれなかった花を持ち帰る事ができた為、会員の笑顔もたくさん増えていました。



しものせき海響グルメフェス2020

10月31日(土)、11月1日(日)、海峡メッセ下関展示見本市会場において、「しものせき海響グルメフェス2020」が開催され、下関YEGは会場設営・撤去のスタッフとして参加協力しました。

2日間ともに、秋晴れの素晴らしい天候の中、テントやテーブルの設営及び撤去のお手伝いを行いました。久しぶりにスタッフジャンパーに袖を通し、メンバーと一緒に楽しく作業を行うことが出来ました。下関を盛り上げるイベントに参加できることが、今年は特別なことのように感じた2日間でした。



卒会者からのひと言



遠藤 耐我 (有)樹脂建
H31年入会

平成31年前期に入会し、2年間という短い期間でしたが、青年部活動を通じて多くの方々と出会い様々な経験ができ、心から感謝しています。また新型コロナの影響で、仕事や青年部活動に変革が求められる中、何を考え行動するのか、そして新しい事業を構築する難しさを勉強させて頂きました。

この会での出会いを大切に、また貴重な経験を今後の社業や自身の成長に活かせるよう頑張ります。短い間でしたが、本当にお世話になりました。



北岡 良浩 (株)KAGOME
H23年入会

平成23年の後期に入会させていただいて9年と半年、今思えばあっという間でした。沢山の先輩方に叱咤激励をもらい、沢山の後輩達に学びを乞う事が出来ました。また同期には数多く支えてもらいました。本当に感謝しかありません。私にとってこの間に培った経験と過ごした時間はかけがえのない宝物です。またこれからの次の環境でもこの宝物を大切に活かしていきたいと思います。永い間本当にお世話になりました。ありがとうございます。



佐藤 大元
市村蒲鉾(有)
H25年入会

同期との出会いに始まり、どの年にも常に新鮮な出会いがありました。活動の中で多くの学びがありました。しかし、卒会するにあたり最も感謝したいのは、ここに集うメンバーが皆、個性的で魅力的、人間味豊かで、エネルギーに満ち溢れていた事。

そんな面々に囲まれているとなぜか居心地が良く、明日への活力になりました。

ありがとうございました。そしてこれらもよろしく願いいたします。



末次 一博 末次ふとん店
H18年入会

YEGは私の生活の一部でした。30歳の時に入会し、様々な経験をさせて頂きました。多くの人に出会い、絆を持つ事が出来ました。資料の作成について学ぶ事が出来ました。人前で話す事が出来るようになりました。源平まつりに誇りを持つ事が出来ました。

皆様のお蔭でYEGを通じて成長出来たと実感しています。今後はその経験を活かし、これからの行動に繋げていきます。ご縁頂きました皆様、ありがとうございます！



杉江 大輔
杉江大輔
社会保険労務士事務所
H25年入会

平成25年度後期新入会員として入会し、7年半の間、大変お世話になりました。委員会・例会・その他事業を通じて、たくさんのお有意義な経験をさせて頂き、また諸先輩含め多くの会員と親睦を深めることができました。

活動に参加することで得た様々な知見を今後の社業で活かしていきたいと思

います。

下関YEGのご発展とみなさまのご活躍を祈念いたします。

ほんとうにありがとうございました。



宅野 泰弘
(株)春帆楼
H29年入会

平成24年度前期に入会し、一度退会し平成29年度後期に再度入会させて頂きました。一度退会を経験したことにより、同期の仲間が増え、YEG活動が以前よりも好きになりました。

YEGには貢献する事は出来ませんでしたが、様々な方と出会い一緒に活動させて頂いた事は私の財産です。

YEGに入会して本当に良かったです。皆様ありがとうございました。



西岡 仁太郎 (有)サンライズフーズ・
下関ふくの西岡
H27年入会

平成27年に入会させて頂き、全速力で駆け抜けさせて頂きました。ありがとうございます。様々な事業や活動を通して、メンバーの仲間は今後も協力して様々な事を乗り越えられる同士だと感じております。楽しみの先に得るものが沢山あるYEG活動は、人生を豊にするものであり続けてほしいと願っております。本当に楽しかった!皆様ありがとうございました。



百本 昇一
(有)百本海運
H27年入会

平成27年 前期入会してあっという間の青年部活動でした、近年は仕事の都合で参加できなくて、担当委員長、副委員長にご迷惑をおかけしました。

YEGで沢山の仲間が出来たことに感謝しております。

今後のYEGの皆さんのご活躍を楽しみにしております。



福永 敏寛 福永建設(株)
H15年入会

平成15年後期に入会し、17年半お世話になりました。やっと終われるというのが正直な感じです。

楽しかった事、そうでもなかった事、色々ありました。がなんとか卒会することが出来ました。

一緒に入会した同期に紹介してもらった女性と結婚できたことが青年部に入会して一番良かったことだと思います。

おかげさまで結婚後13年経ちますが結婚生活継続中です。長い間大変お世話になりました。今後ともよろしく願いいたします。

編集後記

硯海96号の記事にご協力いただきました皆さま、本当にありがとうございました。

皆さまのご協力のおかげで、良いものが出来たと自負しております。

令和2年度は、コロナ禍において思うように活動ができませんでしたが、下関YEG初のオンラインでの例会開催や委員会開催などデジタル化が進んだ年となりました。次年度こそは、活発に活動が出来、皆とリアルで顔を合わせて、夢を語り合いたいと思います。広報委員会一同、写真の腕と記事のスキルをさらに磨いてまいります。